

提 供 日 2026/07/17
タイトル 【受講者募集】農福連携の支援者を育成！知識と技術を実践で身につけよう！
担 当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連 絡 先 地域農業班
TEL 054-221-2626



【受講者募集】 農福連携の支援者を育成！知識と技術を実践で身につけよう！

静岡県では、障害のある人等が農業分野での活躍を通じて自信や生きがいを持つことにより、社会参画を促すとともに、農業分野における労働力不足の解消を図るため、農福連携の取組を推進しています。

この度、農業者が障害のある人を受け入れる際に実務的なアドバイスを行う「農福連携技術支援者（農林水産省認定）」を育成するため、「農福連携技術支援者育成研修」を開催します。

本研修では、e-ラーニングで農福連携に関する基礎知識を学んだ後に、福祉や農業の現場において、障害の特性に対応した支援方法などを実践的に学ぶことができます。

- 1 研修内容
 - (1) 第1講座：e-ラーニング、確認テスト
配信期間：令和8年7月31日(金)～8月31日(月)
 - (2) 第2講座：実地研修・グループワーク、修了試験【4日間】〈集合研修〉
開催日時 令和8年9月4日(金)、9月15日(火)～17日(木)
- 2 対象者 農福連携の支援に関わっている者又はこれから関わろうとする者（農業者、福祉事業所の職員、JA職員等）定員 20名
- 定員を超える応募があった場合は、受講申込書の記載内容をもって受講者を決定します。
- 3 申込期限 令和8年7月31日(金)
- 4 申込方法 県HPからダウンロードした申込用紙を、郵送又はメールで提出
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1027221.html>
郵送：〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 県庁食と農の振興課
メール：shokunou@pref.shizuoka.lg.jp
- 5 第2講座会場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」（静岡県静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）
中遠総合庁舎（静岡県磐田市見付3599-4）
※実習会場：社会福祉法人明光会（静岡県静岡市葵区慈悲尾180）、TEN Green Factory（磐田市高見丘260-1）
- 6 第2講座内容

日 時	場 所	内 容	講 師
9月4日（金） 8:30～17:00	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」 ※実習会場：社会福祉法人明光会	障害者福祉サービス事業の運営の実務、障害特性に対応した農作業支援技法（実地研修・グループワーク）	社会福祉法人明光会 所長 中村文久氏
9月15日（火） 9:00～16:30	中遠総合庁舎 ※実習会場：TEN Green Factory	農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法（実地研修・グループワーク）	一般社団法人ノーマポート 代表理事 高草雄士氏
9月16日（水） 9:00～16:30	中遠総合庁舎 ※実習会場：TEN Green Factory		Grand Farm株式会社 代表取締役社長 杉山明美氏
9月17日（木） 9:00～16:00	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」		一般社団法人ノーマポート 代表理事 高草雄士氏

7 注意事項

- 第1講座はeラーニングになりますので、各自が上記の受講期間中の視聴可能な時間に受講し、かつ、確認テストまで受けて、回答を提出してください。
- 受講期間中に確認テストの回答が提出がされなかった場合、又は確認テストの結果、必要な知識を身に付けたと認められない場合については、第2講座を受講することができませんので、御注意ください。
- 第2講座の最終日に実施する修了試験を受け、必要な知識と技能を身に付けたと認められる受講者は研修修了者として認定されます。

令和8年度 農福連携 技術支援者育成研修

参加
無料

～農業現場で実務的なアドバイスを行う人材を育成～

農業・福祉の知識と、農福連携を進める上で必要な作業細分化や難易度評価等を実践で学ぶ「農福連携技術支援者育成研修」を開催します。

研修を修了し、必要な知識と技術を身につけたと認められる方は、農林水産省認定の農福連携技術支援者として、農福連携に取り組む農業現場において実務的なアドバイスを行うことができます。

研修内容

(1) 第1講座:座学研修(e-ラーニング)

<配信期間>令和8年7月31日(金)～8月31日(月)

<内容>

農福連携概論、障害特性と職業的課題の基礎、農業経営の仕組み、農業者による農福連携の経営実務、農作業の一般的な特徴 など

※第1講座(e-ラーニング)終了後には、確認テストを実施し、採点の結果、必要な知識を身につけたと認められる者は第2講座を受講することができる。

(2) 第2講座:実地研修(グループワーク)

日 時	集合場所	内 容	講 師
9月4日(金) 8:30～17:00	あざれあ	障害福祉サービス事業の 運営の実務、障害特性に 対応した農作業支援技法	社会福祉法人明光会 所長 中村文久 氏
9月15日(火) 9:00～16:30	中遠総合庁舎 会議室	農作業における作業細分 化・難易度評価・作業割当 ての技法	一般社団法人ノーマポート 代表理事 高草雄士 氏
9月16日(水) 9:00～16:30			GrandFarm株式会社 代表取締役社長 杉山明美 氏
9月17日(木) 9:00～14:00	あざれあ		
9月17日(木) 14:00～16:00		修了試験	—

(3) その他

- ・原則、全日程受講してください。
- ・実地研修の最終日に修了試験を実施します。修了試験の結果、必要な知識と技能を身につけたと認められる者について、農林水産省が「研修修了者」として認定します。認定の通知を受けるまでは、「農福連携技術支援者(農林水産省認定)」の肩書を用いることはできません(認定まで1～2か月程度かかります)。
- ・農福連携技術支援者(農林水産省認定)は、国家資格ではありません。



参加対象

農福連携の支援に関わっている者又はこれから関わろうとする者（農業者、福祉事業所の職員、職業指導員、生活支援指導員、JA職員等）（定員 20名）

※定員を超える応募があった場合は、主催者が選考を行います。

参加申込

申込締切:令和8年7月31日(金)

参加申込書により、郵送又はメールで、お申し込みください。

○郵送: 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 県庁食と農の振興課

○メール: shokunou@pref.shizuoka.lg.jp

参加申込書ダウンロードはこちら↓

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1027221.html>



問合せ先

静岡県経済産業部農業局食と農の振興課(TEL:054-221-2626)

会場案内

◇静岡県男女共同参画センター「あざれあ」 ◇中遠総合庁舎

(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)

(磐田市見付3599-4)



※あざれあには駐車場がありませんので、自家用車でお越しの方は、会場周辺の有料駐車場を御利用ください。



<農福連携ワンストップ窓口のご案内>

農福連携に取り組みたい農業者や福祉事業所の相談を受けて、コーディネーターがマッチングを図るとともに、継続して事業が実施できるよう支援しています。

〔場所〕静岡市葵区呉服町2-1-5

(障害者働く幸せ創出センター内)

〔運営〕NPO法人オールしずおかベストコミュニティ

〔電話番号〕054-251-3515

〔ホームページ〕www.all-shizuoka.or.jp/noufuku

